



2019年改正版JIS Z 7252及びJIS Z 7253にも対応!

化学物質セミナー GHS分類演習コース 入門編

【東京開催】2019年8月1日(木)

【大阪開催】2019年8月6日(火)

後援：厚生労働省(予定)

参加のおすすめ

- GHSは労働安全衛生法で定めるリスクアセスメントに必須のツールです!
- 城内博先生*1はじめ「GHS分類演習」執筆陣による直接の講義!
- 改正JISで追加された「自然発火性ガス」と「鈍性化爆発物」にも対応!

*1 国際連合GHS 専門家委員会 日本代表
JIS Z 7252及びJIS Z 7253原案作成委員会 委員長

物質および混合物の危険性・有害性に関する分類基準はGHSによって世界的に統一(調和)されたものの、実際の分類作業は簡単ではありません。既存物質で従来からよく使用されてきたものについては危険性・有害性に関するデータが比較的よくそろっており、GHSに基づいた分類結果も入手可能ではありますが、混合物である製品については供給者(事業者)自らが分類しなければなりません。

また、同一物質の危険性・有害性に関するデータを使用しても分類者によってその危険性・有害性の区分が異なる場合もあります。

本コースは、(株)化学工業日報社発行「GHS分類演習」*2をテキストとして利用し、GHSに基づいた分類基準について、演習を通して体系的に理解するカリキュラムとなっており、GHS分類ができることで管理すべき物質に優先順位を付け、実務に役立てることを目指す内容となっております。

*2 本テキストは、国連GHS文書7版に基づきますが、2019年改正版JIS Z 7252及びJIS Z 7253にも対応しています。

プログラム

9:30~16:30

- はじめに
- 第1部 GHSによる分類の原則
- 第2部 物理化学的危険性に関する分類判定基準の分類例
- 第3部 健康に対する有害性に関する分類判定基準の分類例
- 第4部 環境に対する有害性に関する分類判定基準の分類例
- 第5部 混合物の分類例

※プログラムは変更になる場合がございます。

対象

- GHSの分類作業に現在携わっている関係者、これからGHSの分類作業に携わる方
- カットオフ値の違いによる分類について理解したい方 など

講師陣

城内 博 日本大学 理工学部 特任教授 国際連合 GHS 委員会日本代表、
JIS Z 7252 及び JIS Z 7253 原案作成委員会委員長

奈良 志ほり 一般財団法人化学物質評価研究機構 安全性評価技術研究所

中村 るりこ 独立行政法人製品評価技術基盤機構 化学物質管理センター 情報業務課 専門官

角田 博代 株式会社三菱ケミカルリサーチ 調査コンサルティング部門 研究員

(予定)

開催日程

東京：2019年8月1日(木)
大阪：2019年8月6日(火)

受講料

一般 21,600円
一般財団法人 日本規格協会 維持会員 19,440円

※いずれもテキスト代、消費税含む。
※受講料の中には、教材「GHS分類演習」の書籍代及び補助資料が含まれています。

会場

東京：全水道会館 大会議室
東京都文京区本郷 1-4-1 【最寄駅】水道橋駅東口より徒歩約2分

大阪：エル・おおさか 大阪府立労働センター 606 会議室
大阪市中央区北浜東 3-14 【最寄駅】天満橋駅より徒歩約4分

※定員は、東京、大阪ともに100名となります。

申込要領

【申込・支払方法】

JSA Webdeskからお申し込みください。

トップページ (<https://webdesk.jsa.or.jp/>)
⇒セミナー・説明会⇒公開セミナー

または、「日本規格協会 セミナー」で検索

お申込みいただいた方には、受講のご案内（受講券・請求書・開催案内等）を原則開講1か月前にお送りいたします。開講日までにお振込みをお願いいたします。

定員になり次第、お申し込みを締め切らせていただきます。最少開催人数に満たない場合は、開催を中止させていただく場合があります。

詳細はウェブサイトをご覧ください。

【キャンセルの取扱いとお願い】

キャンセルの場合は開催1週間前までにWebdesk「お問い合わせフォーム」によりご連絡をお願いいたします。ご欠席の場合は返金をいたしませんので、代理の方のご出席をお薦めいたします。なお、キャンセル・ポリシーは以下の通りです。

●キャンセル・ポリシー

7日前～2日前キャンセル	受講料の20%
前日キャンセル	受講料の70%
当日キャンセル	受講料の100%

【その他】

資料は当日配布いたします。